

ソニーフィナンシャルグループ様

SBI大学院大学特別プラン 概要資料

2026年秋

開校	2008年 4月
理事長	北尾 吉孝 (SBIホールディングス株式会社 代表取締役会長兼社長)
学長	蟹瀬 誠一 (経済番組『賢者の選択』キャスター等)
研究科の名称	経営管理研究科 アントレプレナー専攻
大学の形態／学習形態	専門職大学院 (通信教育) / eラーニングによる通信学習
MBA本科コース修了後の学位	経営管理修士 (専門職) / MBA (Master of Business Administration)
受審認証評価機関	ABEST21、日本高等教育評価機構 (JIHEE)
学習コース	<ol style="list-style-type: none"> 1. MBA本科コース (正科生) 2. Pre-MBAコース (科目等履修生) 3. MBA単科コース (科目等履修生) 4. グローバル・ビジネス・プログラム / GBP (履修証明プログラム)
所在地	〒106-6021 東京都港区六本木1-6-1 泉ガーデンタワー21階
ホームページ	https://www.sbi-u.ac.jp/



- 時代が求める新しいタイプの大学院
 - 科学技術の進展や社会・経済のグローバル化に伴う、社会的・国際的に活躍できる人材養成を目的に特化した課程として、2003年度に創設。
- 特徴
 - 高度で専門的な知識・能力を備えた**高度専門職業人**の養成に目的を特化
 - 研究センターでなく、**理論と実務を架橋**した実践的な教育を行う
 - 研究者教員だけでなく、高度な実務能力を有する**実務家教員**を一定割合配置
 - 研究指導や論文審査は**必須としない**
- 修士課程との違い

	専門職大学院	修士課程
修業年限	2年	2年
修了要件	30単位以上	30単位以上 修士論文の作成（研究指導）
実務家教員	3割以上	基準なし
主な目的	実務能力の向上、職能に直結した専門性の習得	学術研究能力の養成、高度な専門知識の深化
授業方法	ケーススタディ、ワークショップ、ディスカッションなど	講義、研究指導、修士論文
想定進路	ビジネスリーダー、専門職としてのキャリアアップ	研究職・教育職・博士課程進学
学位	〇〇修士（専門職）	修士（〇〇）
認証評価	「機関別認証評価」に加えて、教育課程・教員組織等に関する「分野別認証評価」を5年以内ごとに受審	「機関別認証評価」を7年以内ごとに受審

SBI大学院大学の特徴(5つの特徴)



① 起業家・企業幹部に対する体系的な経営戦略を指導

- ・新たな産業を創造できる起業家の育成
- ・経営者、企業参謀、部門リーダーの経営・マネジメント能力の養成
- ・実務家教員の指導により実践スキルを習得

② 人間学の習得

- ・中国古典等の題材を中心とした人間学教育（倫理的価値観の涵養）で、組織の中心人物としての魅力を備える

③ 在校生・修了者へのSBIグループによる支援

- ・教員・学生・SBIグループ間において、WIN-WINの関係による事業協力を常に模索

④ e-ラーニングを積極活用、忙しい社会人に合わせた受講形態

- ・インターネット環境で「いつでも・どこでも・何度でも」時空の制約から解放された受講が可能
- ・バーチャルでありながらラーニングスタッフによる血の通ったサポート

⑤ MBA学位を授与

- ・特徴的なカリキュラムがある中、最終的にMBA（経営管理修士（専門職））の学位を授与

	強み	弱点
オンライン授業	<ul style="list-style-type: none"> ■ 時間と場所の制約がない <ul style="list-style-type: none"> ・通学、移動の必要がない（時間、費用負担の軽減） ・隙間時間での学習など、時間の有効活用が可能 ■ 反復学習が可能 ■ 多様な授業スタイルが可能 ■ 学生の多様性がある ■ 教育の質の統一化が可能 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 学習継続の強制力が弱い <ul style="list-style-type: none"> ・孤独な学習に陥りがち ・当事者意識が薄くなりがち ■ 授業が一方向になりがち ■ インターネット環境により学習が影響を受ける可能性がある ■ 人的ネットワークが作りにくい ■ 学習での不正が通学制授業よりも容易
通学制授業	<ul style="list-style-type: none"> ■ 臨場感のある授業が可能 ■ 教員、他学生との交流が容易 <ul style="list-style-type: none"> ・雰囲気も分かって接することができる。友達が作りやすい ■ 学習効果、効率が高い学習形式がある <ul style="list-style-type: none"> ・実習、グループワーク、ディスカッションなど 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 時間と場所の制約を受け入れる必要 <ul style="list-style-type: none"> ・決まった時間を確保しての通学を長期間継続することが条件 ・教室に行けない場合学習ができない ■ 自分のペースで進めることができない ■ 欠席すると替えが効かない

- オンライン授業は対面授業の下位互換でも進化形でもない。
- それぞれ実施する人間（教員、学生）によって効果は大きく異なる。

論語 = 人間学

中国古典を題材に、 リーダーが持つべき考え方や 基本的な資質について学ぶ



- 各国の政治家や実業家のバイブルとなっている『中国古典』
- 国を治めるリーダーの政治的判断や意思決定、その結果をケーススタディとして学び、普遍的なリーダー学として現代に活かす

～主な科目～

「中国古典から学ぶ経営理論」

「近代経営者哲学研究」

「歴史に学ぶ戦略論（中国兵法概論）」

「歴史に学ぶ戦略論（孫子の兵法を現代に役立てる方法）」

「リーダーシップ特論Ⅴ（論語にみるリーダー論）」

「リーダーシップ特論Ⅳ（史記に見るリーダー像）」

北尾 吉孝 教授

細沼 藹芳 教授

福田 晃市 講師

福田 晃市 講師

竹内 良雄 講師

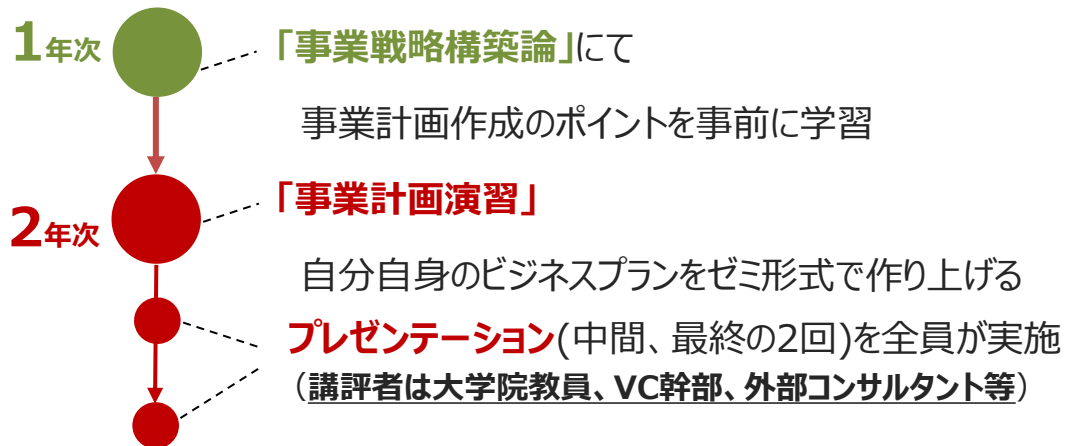
竹内 良雄 講師

算盤 = 事業計画演習・組織変革演習・修論ゼミ

● 事業計画演習

2年次に1年間かけて受講する必修科目（修士論文に該当）

- 各科目で学んだ学びの集大成として個人のテーマで**事業計画**を作成
 - **起業を目指す方**：事業内容の他、市場調査や資金調達など実践的な計画書を作成
 - **企業勤務**：企業内の新規事業、社内ベンチャーを想定
 - **経営者**：既存事業の拡大、新分野へのチャレンジなどを想定
- 少人数の**ゼミ形式**で徹底的な議論、改善を重ね、実現性の高いビジネスプランを作成



● 組織変革演習

- ・ 2年次に**1年間かけて**受講する演習科目（修士論文に該当）
- ・ 起業ではなく、**組織での制度改革**や**組織変革**に取り組みたい方向け
- ・ 成果物は事業計画でなく、自部門、組織の**改革プラン**
- ・ 所属組織の重要課題を取り上げ、どう組織的に対応すべきかを考察し、作成するプランを実際に実践する



2年次
前半



「**組織変革演習**」少人数のゼミ形式で
徹底的な議論、改善を重ね、プランを作成

2年次
後半



作成したプランの実践＋プレゼンテーション
(中間、最終の2回)を全員実施

● 修論ゼミ

- ・ 実務上のインプリケーションを持つ修士論文を作成（論文、リサーチペーパー）
- ・ 中間、最終2回の発表。成果物として論文と発表用資料を作成

※事前に研究希望テーマを確認して所属ゼミを調整

カリキュラム(科目と講師)

科目一覧



教員一覧



	コア	応用	発展
人間学	<ul style="list-style-type: none"> 中国古典から学ぶ経営理論 	<ul style="list-style-type: none"> リーダーシップ特論 (論語にみるリーダー像) 	<ul style="list-style-type: none"> 歴史に学ぶ戦略論 孫子に学ぶ経営戦略
戦略 マーケティング	<ul style="list-style-type: none"> マーケティング 経営戦略論 事業戦略構築論 	<ul style="list-style-type: none"> サステナビリティ・マネジメント マーケティング実践 (ブランディング) 	<ul style="list-style-type: none"> 経営者に学ぶベンチャー企業経営 MBAのためのケーススタディー
組織 人的資源	<ul style="list-style-type: none"> 組織行動学 ヒューマン・リソース・マネジメント 経営組織論概説 	<ul style="list-style-type: none"> コーチング 	<ul style="list-style-type: none"> リーダーシップ特論 (史記にみるリーダー像)
金融 財務	<ul style="list-style-type: none"> ファイナンス 財務会計／管理会計 マクロ経済学 	<ul style="list-style-type: none"> M&A基礎 為替政策と為替市場 金融インフラと情報技術 次世代・デジタル金融の展望 	<ul style="list-style-type: none"> 起業会計実践 資金調達実践 財政と社会保障の理論と実際
経営数理 問題解決	<ul style="list-style-type: none"> オペレーションズ・マネジメント ロジカルシンキング 統計学 	<ul style="list-style-type: none"> 生成AIビジネス利活用概論 問題解決技法 ブロックチェーン技術の社会実装 (基礎編) 	<ul style="list-style-type: none"> ビジネス・ミクロ経済学
企業倫理 経営思想	<ul style="list-style-type: none"> 法務概論 企業経営と会社法 コーポレート・ガバナンス 	<ul style="list-style-type: none"> 近代経営者哲学研究 経営哲学 	<ul style="list-style-type: none"> 経営理念を活かす創造経営 人間学特論 ～日本の勤労観と地域経営思想～
グローバル ビジネス	<ul style="list-style-type: none"> グローバル経営戦略 世界経済と政策対応 アジア人材マネジメント 	<ul style="list-style-type: none"> 中国企業論 国際税務マネジメント 	<ul style="list-style-type: none"> 中国市場戦略 グローバル・ビジネスコミュニケーション グローバル・ビジネスライティング

事業計画演習／組織変革演習／修論ゼミ

赤字は必修科目

青字は人間学選択必修科目 (修了までに4単位以上の取得が必要)

北尾 吉孝	SBIホールディングス株式会社 代表取締役会長兼社長	小林 英幸	元トヨタ自動車工業株式会社
蟹瀬 誠一	外交政策センター理事（株）、明治大学名誉教授、アバージェンズ取締役、ダイヤモンド経営者倶楽部アドバイザー 等	重田 孝夫	ロードスター・アソシエイツ株式会社 代表取締役 組織・人事コンサルタント
山崎 達雄	元財務省財務官、国際医療福祉大学 特任教授	佐々木 一人	株式会社SInCA総合研究所 代表取締役社長
幸田 博人	元みずほ証券株式会社 代表取締役副社長 リーディング・スキル・テスト（株）代表取締役社長 等	上田 亮子	株式会社マネーフォワード社外取締役、京都大学客員准教授 公認会計士・監査審査会委員
柴崎 健	元みずほ総合研究所、みずほ証券市場情報戦略部、 グローバル戦略部産官学連携室	松木 知徳	元株式会社リクルートマネジメントソリューションズ 協立金属株式会社 代表取締役保佐
山岸 洋一	キャリアフィロソフィー代表取締役社長、他 社外取締役多数	吉田 宣也	ネブチューングループ株式会社 代表取締役
細沼 諒芳	東京国際大学商学部・商学研究科 講師	高島 修	シティグループ証券 通貨ストラテジスト
盧 暁斐	法学博士、中国弁護士資格、他大学非常勤講師兼任	宮内 惇至	みずほ第一フィナンシャルテクノロジー顧問
三光寺 由実子	神戸大学大学院経営学研究科博士課程後期課程会計システム専攻修了	沖吉 真実	ニューヨーク州立大学オルバニー校卒業 広島大学大学院理学研究科博士課程後期 数学専攻修了
宮迫 純	元世界銀行グループ国際金融公社(IFC) 人事局タレントプログラム部グローバルヘッド	マイケル・サンダー クリフ	株式会社ウィル・シード エグゼクティブ・コーチ Crux123代表取締役
井田 英明	株式会社BOOKWELL 代表取締役社長 元日本生命、元伊藤忠ファイナンス、元ぐるなび 等	黒田 美礼	キングソフト株式会社 常勤監査役 Mnoir Advisors 代表顧問, Harel-Hertz Investment Ltd
中村 亨	元監査法人トーマツ、公認会計士 税理士 株式会社コーポレート・アドバイザーズ 代表取締役	村上 半治郎	株式会社アダストリア 健康経営推進室 チーフマネージャー 兼 アダストリア健康保険組合 常務理事
十名 直喜	名古屋学院大学 名誉教授、元神戸製鋼所	福田 晃市	中国古典研究家
太齋 利幸	金融・財務コンサルタント	刈谷 裕子	株式会社MBA-Lab.代表取締役
石川 秀樹	サイバー大学 専任教授	井田 英明	法政大学経営学部 教授
飯田 夕紀子	株式会社しなやかに 代表取締役、元ユニ・チャーム株式会社	門田 真一郎	パークレイズ証券株式会社 チーフ為替ストラテジスト
早川 智也	プロジェクト・オーシャン株式会社 代表取締役	竹内 良雄	慶応義塾大学名誉教授、中国文学者
高橋 正巳	スクラムベンチャーズグループCOO、スクラムスタジオ株式会社代表	大月 延亮	株式会社カリスト 代表取締役社長
織井 賢	元パナソニック、元ソニー、元Google合同会社、元Uber Japan	樋渡 雅幸	株式会社シンクデザイン 代表取締役、明治大学 講師
村岡 元司	株式会社NTTデータ経営研究所 執行役員 パートナー 一般社団法人日本シユットベルケネットワーク 代表理事 等	梅田 浩二	株式会社東海理化電機製作所 あこうコンサルティングLLP 代表パートナー
井手 芳美	オフィスヒューマンブリッジ 代表 東邦大学 健康科学部非常勤講師 「コミュニケーション論」	岡本 将輝	株式会社トウキョウアナリティカ代表取締役CEO Boston Medical Sciences株式会社 代表取締役CEO ハーバード大学医学部放射線医学講師 等

～第1線で活躍されてきた実務家教員によるプロフェッショナルな指導～



蟹瀬 誠一 学長・教授

【現職】

学校法人SBI大学 常務理事／経済番組『賢者の選択』キャスター／外交政策センター理事／明治大学名誉教授／価値創造フォーラム特別顧問／（株）アバージェンス取締役／ダイヤモンド経営者倶楽部アドバイザー

【略歴】

上智大学卒。米国AP、仏AFP、米TIME誌記者を経て、1991年TBS『報道特集』キャスターとして日本のテレビ報道界に転身。その後テレビ朝日ニュースキャスター、経済番組『マネーの羅針盤』（テレビ東京）キャスターなどを歴任。ロシア情勢や米同時多発テロ、イスラエル情勢など海外政治・経済ニュースを中心に取材。

【担当科目】

地政学：激動する世界を読み解く



上田 亮子 教授

【略歴】

2002年みずほ証券(株)入社、(株)日本投資環境研究所、みずほインターナショナル（ロンドン）を経て現職。京都大学経営管理大学院客員教授（2022年10月～）、公認会計士・監査審査会委員（2022年4月～）、上場会社で社外取締役等を務める。政策研究博士。

【担当科目】

コーポレート・ガバナンス／修論ゼミ

～第1線で活躍されてきた実務家教員によるプロフェッショナルな指導～



小林 英幸 教授

【略歴】

1980年名古屋工業大学工学部情報工学科卒業、トヨタ自動車工業(株)入社。2011年名古屋商科大学大学院マネジメント研究科修了、MBA。2017年名古屋大学大学院経済学研究科後期博士課程修了、博士（経済学）。2009年大阪市立大学非常勤講師（国際管理会計論）、2011年から名古屋工業大学非常勤講師（自動車工学概論）。トヨタ自動車では内装設計、製品企画、原価企画に従事。1989年から3年間設計者として、及び2003年から4年間原価企画部長として、米国勤務。2012年から4年間、原価企画社内教育主任講師。

【担当科目】

オペレーションズ・マネジメント / 管理会計 / 事業計画演習



盧 曉斐 准教授

【略歴】

博士(法学)、中国弁護士資格。
中国山東大学法学部卒業。2005年来日。一橋大学法学研究科修士課程・博士課程修了。その後一橋大学法学研究科特任講師として二年間研究・教育を行い、その間客員研究者として国立台湾大学で台湾法について研究。現在SBI大学院大学の講師として務め、他大学の非常勤講師を兼任。

研究分野：企業法（主に会社法）

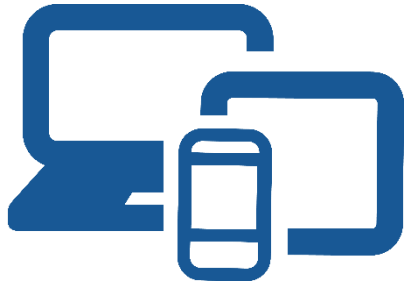
研究テーマ：企業グループにおける株主権の保護に関する比較法的研究、中国新興企業のコーポレートガバナンスのあり方、種類株式に関する法規制のあり方等

【担当科目】

企業経営と会社法 / 法務概論 / 修論ゼミ

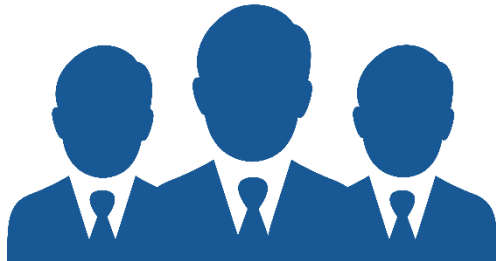
学習スタイル





いつでも、どこでも、 自分のスタイルで学べる

- PC、スマホ、タブレットなどマルチデバイスに対応
- 通勤中や昼休みなど日々の際間時間を活用して受講
- 遠方の方や海外、出張先などからも受講可能



インタラクティブな学習による 深い学びを実現

- 学習システムを通じた活発なディスカッション
- 対面授業によるグループワークやプレゼンテーション
- ※ WEB会議システムでのライブ参加も可能



大学院での学びを現場で実践
さらに検証→改善のPDCAサイクル

オンライン学習システム

eラーニング インターフェイス

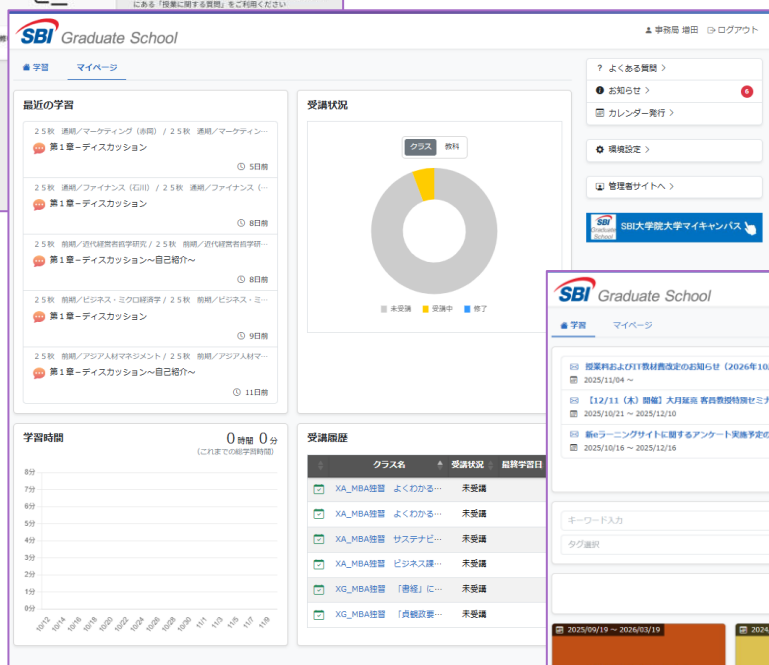
1 マイキャンパス

学習活動に必要な情報にワンストップでアクセス可能



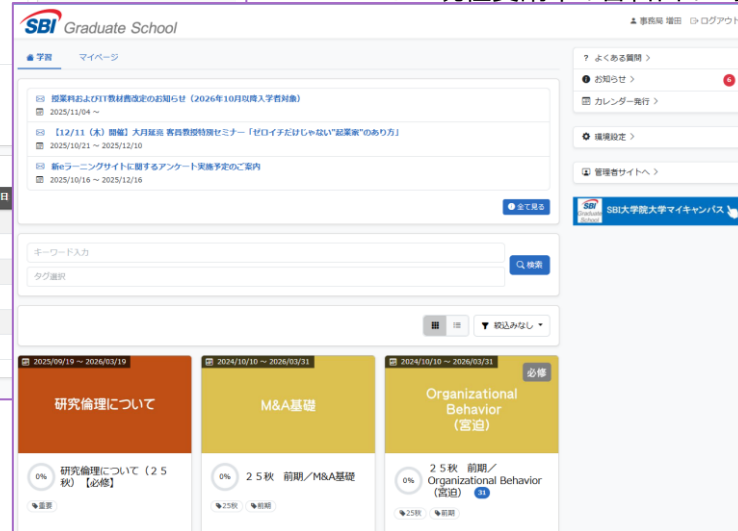
2 eラーニングサイト マイページ

現在の受講状況、学習時間、最近の学習内容など自身の学習状況を把握できる



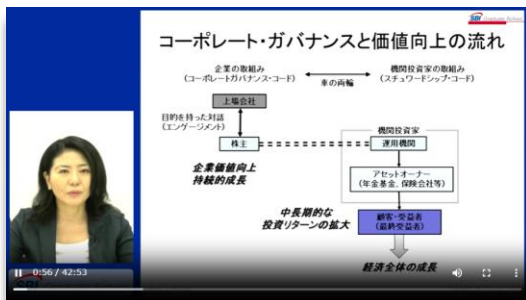
3 受講トップページ

現在受講中の各科目の一覧



4 授業コンテンツ視聴

授業は受講しやすく各章20分×3～4節程度で構成



北尾学長 特別講義

未来へ語り継ぐ不易の人間学「安岡教学」に学ぶ

今に生きる「安岡教学」

SBIホールディングス株式会社

代表取締役執行役員CEO 北尾 吉孝

現場でのコーチング

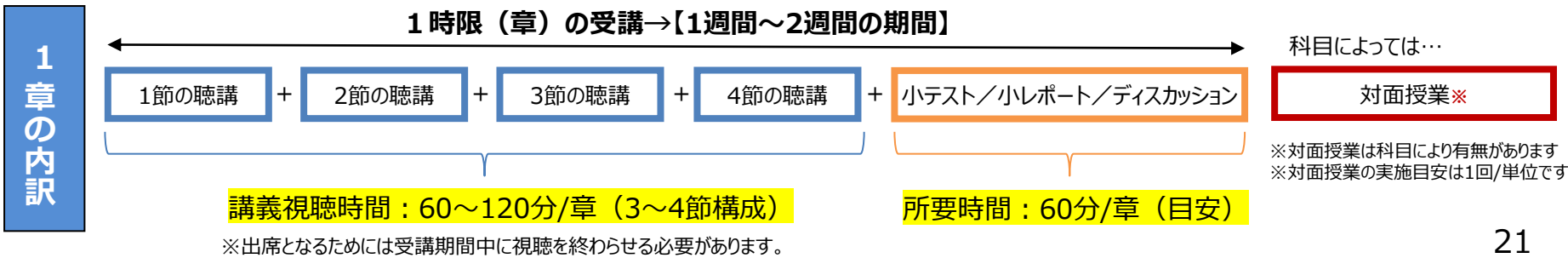
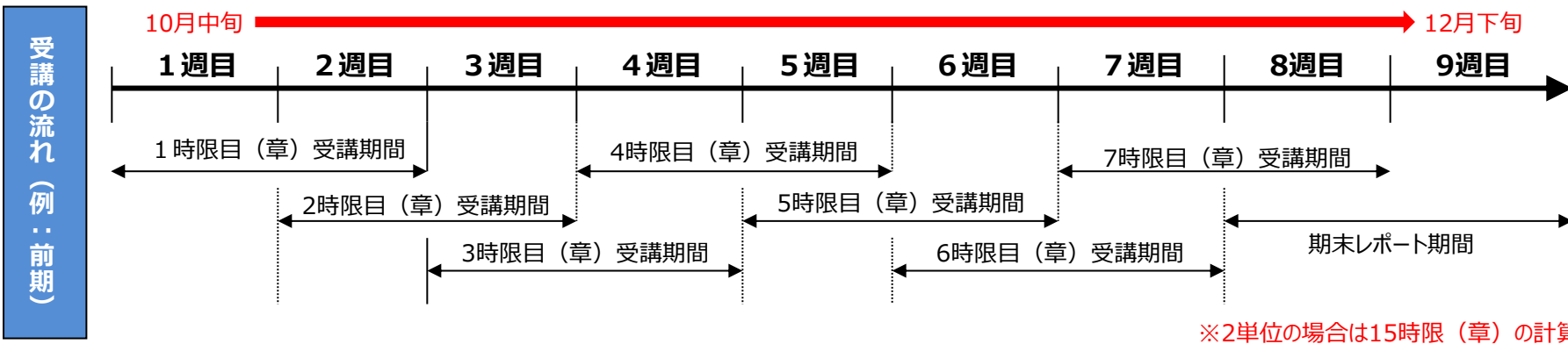
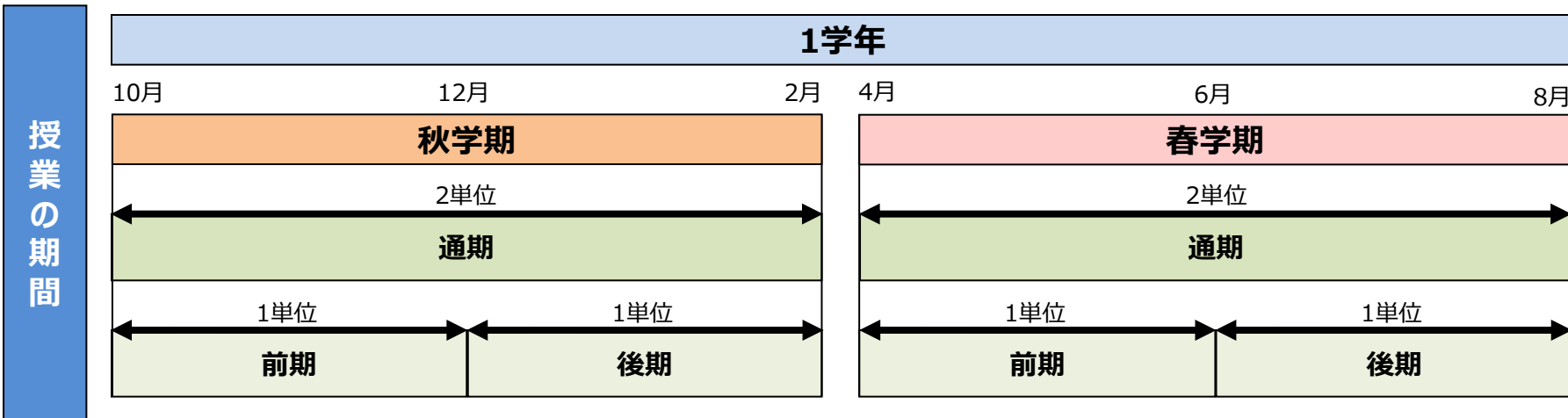
- ・よい上司の下で、部下が大きくなる。
 - －3年後の自分に大きな差がでる。
- ・具体的なスキルアップで有感を高める。
 - －結果だけでなく、プロセスをみる。
- ・当面の業務だけでなく、将来を考える。
 - －当面の仕事に必要な知識・スキルだけでなく、キャリア・アップのための準備をする。
- ・動機付けを図る。
 - －本人の自発的な学習を促進する。

- グループの成長に貢献する各社員
- グループの成長のためのプロセス
- 個人の成長のためのプロセス
- マネジメントの役割
- 経営者の役割

5 課題、ディスカッション

ディスカッションボードで議論、意見交換や実施課題の報告を行う

授業の受け方と出席について（秋学期開始）



履修モデル(MBA本科コース 一般／2年履修の例)

起業や新規事業（社内ベンチャー）志望の方が受けると良い科目を選択した例

修了単位(34単位以上) =

必修科目(14単位) + **選択必修科目(4単位以上)** + **選択科目(16単位以上)**

1年次				2年次			
春学期		秋学期		春学期		秋学期	
前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
組織行動学	中国古典から学ぶ経営理論	ファイナンス		事業計画演習			
マーケティング		生成AIビジネス利活用概論	論語にみるリーダー論	オペレーションズ・マネジメント		経営哲学	MBAのためのケーススタディー
財務会計	管理会計	経営理念を活かす創造経営	地政学：激動する世界を読み解く	マーケティング実践（ブランディング）		コーポレート・ガバナンス	
問題解決技法		事業戦略構築論		経営戦略論		M&A基礎	経営者に学ぶベンチャー企業経営
資金調達実践	経営組織論概説						

・1期あたりの履修上限単位数は13単位（1学年での上限単位数：26単位／在学期間中で52単位）

・設置科目：64科目（2026年2月現在）

修了生の学習スケジュール例

朝活で効率的に勉強したAさんの場合

	月	火	水	木	金	土	日
5:00	動画視聴	動画視聴	動画視聴	動画視聴	動画視聴	動画視聴	
6:00	課題	参考図書	課題	参考図書	課題	課題	
7:00							
8:00							
9:00							
10:00						ディスカッション (掲示板)	
11:00						課題	
12:00							
13:00							
14:00							対面授業
15:00							
16:00							
17:00							
18:00							
19:00							
20:00							
21:00		グループワーク					
22:00							
23:00	動画視聴	課題	動画視聴	課題	課題		
0:00							
23時間	3時間	4時間	3時間	3時間	3時間	5時間	2時間

仕事場と自宅が至近だったので、始業時間前にオフィスで予習や授業視聴をするなど、朝方の学習を心がけた。
さらに夜間に復習やレポート作成を行うことで、自分の好きなペースで学習出来た。

主に夜勉強したBさんの場合

	月	火	水	木	金	土	日
5:00	睡眠	睡眠	睡眠	睡眠	睡眠		
6:00	支度	支度	支度	支度	支度		
7:00	動画視聴	動画視聴	動画視聴	動画視聴	動画視聴	睡眠	睡眠
8:00							
9:00	仕事		仕事	仕事	仕事		
10:00						PV	PV
11:00						対面授業	
12:00							
13:00						PV	ディスカッション (掲示板)
14:00							
15:00							
16:00							
17:00							
18:00							
19:00		参考図書		参考図書			
20:00				グループワーク	PV		
21:00	動画視聴		動画視聴		動画視聴	課題	
22:00	課題	課題	課題		課題		
23:00							
0:00						睡眠	睡眠
24時間	3時間	3時間	3時間	3時間	3時間	6時間	3時間

授業視聴はスマートフォンで行い、参考図書は帰宅時間に閲読し、時間を有効活用。また、就寝前に復習することで、毎日の学習時間を確保し、働きながら2年間でMBAを取得することが出来た。

特別プランの利用

特別プランについて

- **学費の減免**に加えて、**専門実践教育訓練給付金**の利用で経済的負担を大きく軽減

1年次：**61万円**（他に選考検定料**3万円**が必要）

2年次：**①8万円**

- ・2年次も学費1/3減免継続の場合
- ・2年次給付金（40万円）＋追加給付満額（48万円）で想定

：**②56万円**

- ・2年次学費は標準120万円負担
- ・2年次給付金（40万円）＋追加給付満額（48万円）で想定

	ソニーFG 特別プラン		一般	
	初年度	2年次	初年度	2年次
入学金	50,000円	—	100,000円	—
授業料	840,000円	840,000円※	1,260,000円	1,260,000円
IT教材費	120,000円	120,000円	120,000円	120,000円
合計額	1,010,000円	960,000円	1,480,000円	1,380,000円

※授業料は各年次の金額を学期ごと2回に分けてお支払いいただきます。

※1年次の成績が優良（GPA3.0以上）の場合84万円への減免を継続。

専門実践教育訓練給付金

■ 専門実践教育訓練給付金とは

- 働く人の主体的で、中期的なキャリア形成を支援し、雇用の安定と再就職の促進を図ることを目的とする雇用保険の給付制度
- 条件を満たす雇用保険の一般被保険者（在職者）が、厚生労働大臣の指定する専門実践教育訓練施設に支払った教育訓練経費の一定の割合額をハローワークから支給

「教育訓練給付制度があなたのキャリアアップを支援します」（政府広報オンライン）
<https://www.gov-online.go.jp/useful/article/201408/1.html>

■ 申請条件

1. 受講開始日までに被雇用保険者期間を**2年以上**有する
2. **自分自身**で受講費を支払う
3. **本学が定める受講・修了認定基準**を満たしたうえで正科コースを**2年で修了**する
4. 修了時に雇用保険の被保険者、修了後1年以内に雇用保険被保険者として雇用

■ 受給

1. 各学期で受講・修了認定基準を満たして支給申請（**20万円×4回**）
2. 年間でMBAコースを修了し、修了後1年間の間に「雇用保険に加入している状態」であれば、追加給付**32万円**支給
3. 訓練修了後の賃金が受講開始前の賃金と比較して5%以上上昇した場合、教育訓練経費の10%（最大**16万円**）を追加支給



給付金を利用した特別プランの学費負担イメージ

■ 学費イメージ

入学金：50,000円

1年次授業料：840,000円

2年次授業料：840,000円
※学費減免制度を適用の場合

IT教材費（2年）：240,000円

-1,280,000円

合計 1,970,000円

自己負担額 690,000円

■ 注意事項

- ✓ 上記学費は2年次も授業料の1/3減免を継続した場合の金額
- ✓ 追加給付は32万円に修了後の賃金上昇に伴う追加給付16万円も加えた金額
- ✓ 検定料及びIT教材費（12万円／年）は給付金の対象外
- ✓ 専門実践教育給付金の利用は別途ハローワークでの申請手続きが必要
- ✓ SBI大学院大学の一般向け学費減免制度との併用はできません

専門実践教育訓練給付金受給のイメージ

入学前手続きから在学期間中と修了後の手続きまで**通算6回**のお手続きが必要となります。



※入学時よりも賃金が5%以上上昇した場合に、追加で16万円が支給されます。

● GPA

- 「Grade Point Average」。各科目の成績から特定の方式によって算出された学生の成績評価値を指す
- 算出方法：各科目の5段階評価を、以下のように換算し合計する

評価	点数	ポイント
A	90-100点	4
B	80-89点	3
C	70-79点	2
D	60-69点	1
F	59点以下	0

成績ごとのポイントを合計し、それを合計単位数で割ったものがGPAとなる。

例：A評価が3単位、Bが5単位、Cが4単位、Dが6単位だった場合、合計単位は18

$(Aの単位3 \times 4) + (Bの単位5 \times 3) + (Cの単位4 \times 2) + (Dの単位6 \times 1) \div 18 = 2.3$

※オールAなら4.00、オールFの場合のGPAは0.00となる

2026年度 秋学期出願情報

● 出願手続き及び日程

① 出願フォームの入手：特別プラン案内ページリンクよりダウンロード

② 出願（出願書類をPDFをメールで提出）：7月20日（月）

③ 論文審査・面接審査 8月3日（月）～8月7日（金）

④ 合格発表：8月21日（金）

⑤ 開講：10月14日（水）

● 募集人数

若干名

2026年度 秋学期出願情報

● 出願書類

- ✓ 入学願書 ×1通（ソニーフィナンシャルグループ特別プラン書式）
- ✓ カラー写真【縦4cm×横3cm】 ×1枚（6ヶ月以内のものを入学願書に添付）
- ✓ 小論文 ×2題
- ✓ 卒業証明書 ×1通（最終学歴校発行）
- ✓ サポート制度利用希望確認書（指定フォームへ入力）
- ✓ 推薦状（任意） ×1通 ※親族不可・指定用紙・写し不可

● 追加提出書類（対象となる方のみ）

- ・ 入学資格審査票（出願時に入学資格を満たしていない方）
※入学資格：4年制大学卒業もしくは同等の学力があり、社会人として就業経験が3年以上の方

● 試験科目

- ・論文審査：2つのテーマに対しての小論文の審査
- ・面接審査：口頭試問。必要な方への語学力チェック

● 特別プラン説明会

以下の日程でオンライン説明会を実施します。
詳しい説明をご希望の方はご参加ください。



- 6/14 (日) 14:00 - 15:00
- 6/19 (金) 12:00 - 13:00
- 7/1 (水) 18:30 - 19:30

※説明会申込は案内ページ下部の申込フォームよりお願いします。

※上記日程以外でのご質問、ご相談は担当宛へお願いします。

E-mail : exe@sbi-u.ac.jp

● 支払い

- 支払金額：1年分101万円（入学金+受講料+IT教材費）を各学期2分割
- ✓ 2年次の学費は特別プラン減免の継続の可否により異なる
- ✓ 受講者が中途退社した場合で受講継続を希望する場合は本制度継続適用
- ✓ 2年で修了できなかった場合は、修了条件に不足する単位数に応じた学費を追加支払いして翌学期以降継続が可能（最長在籍期間は5年間）
- ✓ 2年できなかった場合、給付金の支給対象から除外

新入生DATA

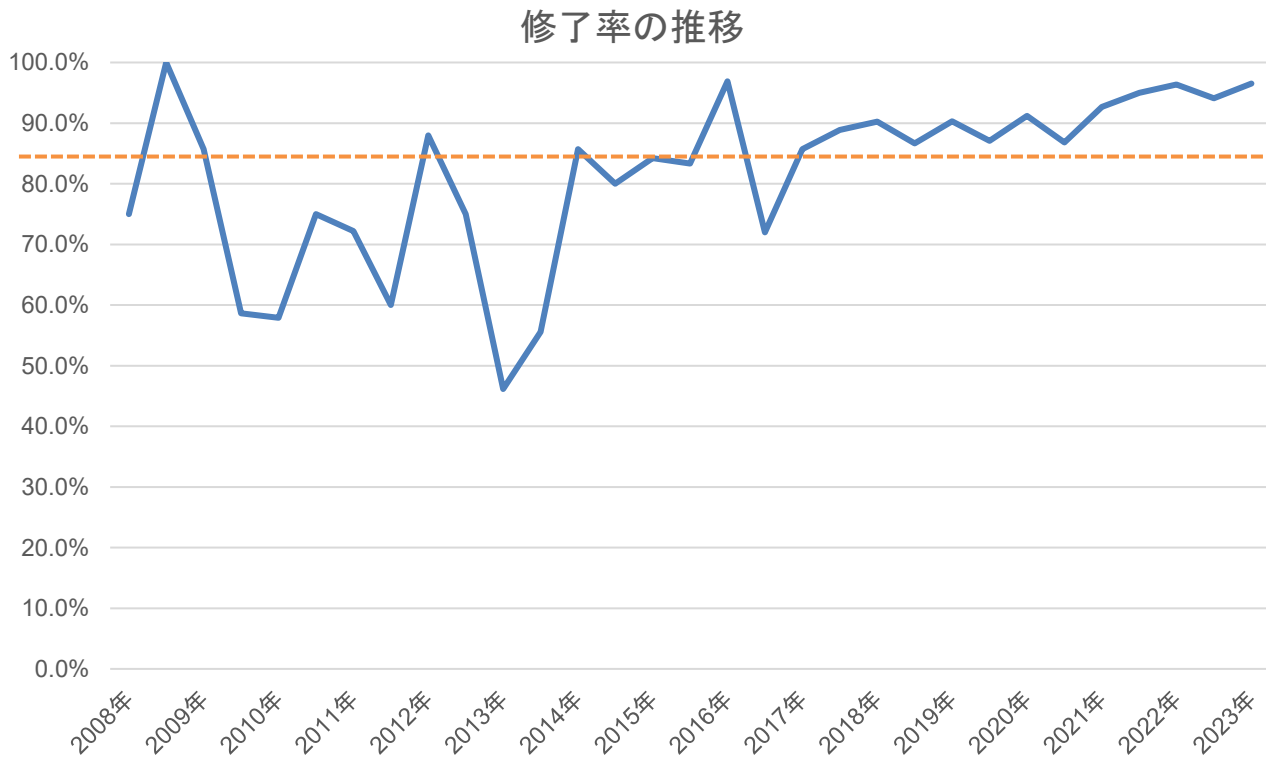


学生数、修了数など (正科生のみ)

在校生数：281名 (2025年11月現在)

修了生数：746名 (2025年9月まで)

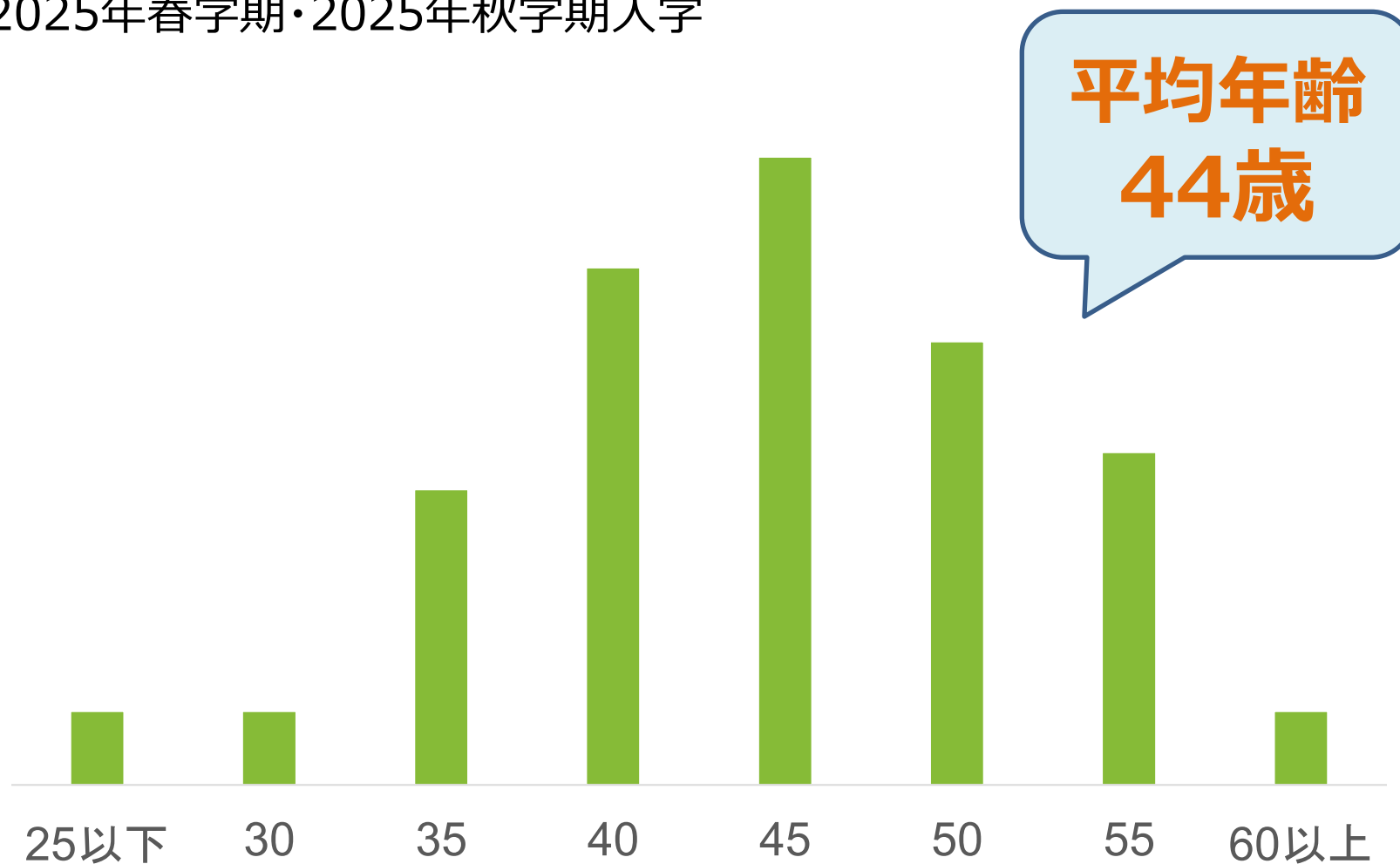
修了平均：約84.6% (2025年11月現在)



入学生のプロフィール（1）

<年齢層>

2025年春学期・2025年秋学期入学



入学生のプロフィール（2）

<国籍、居住地、性別内訳>

2025年春学期・2025年秋学期入学（合計141名）



性別：男性**109**名（77%）、女性**32**名（23%）

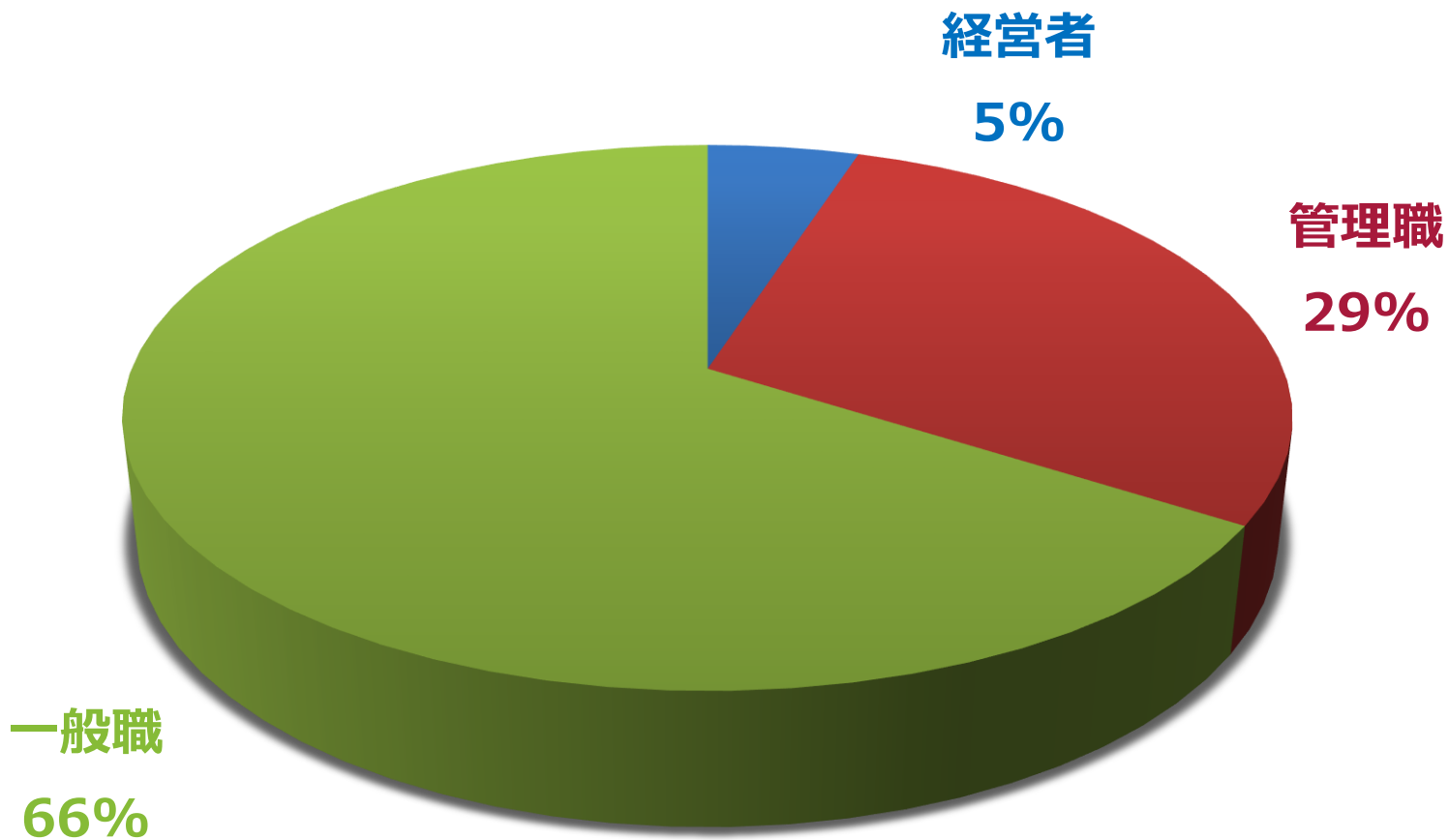
国籍：日本**134**名（95%）、中国**2**名、韓国**1**名、台湾**4**名

居住地：東京圏**75**名（53%）、地方**55**名、海外**11**名

入学生のプロフィール（3）

＜役職者の割合＞

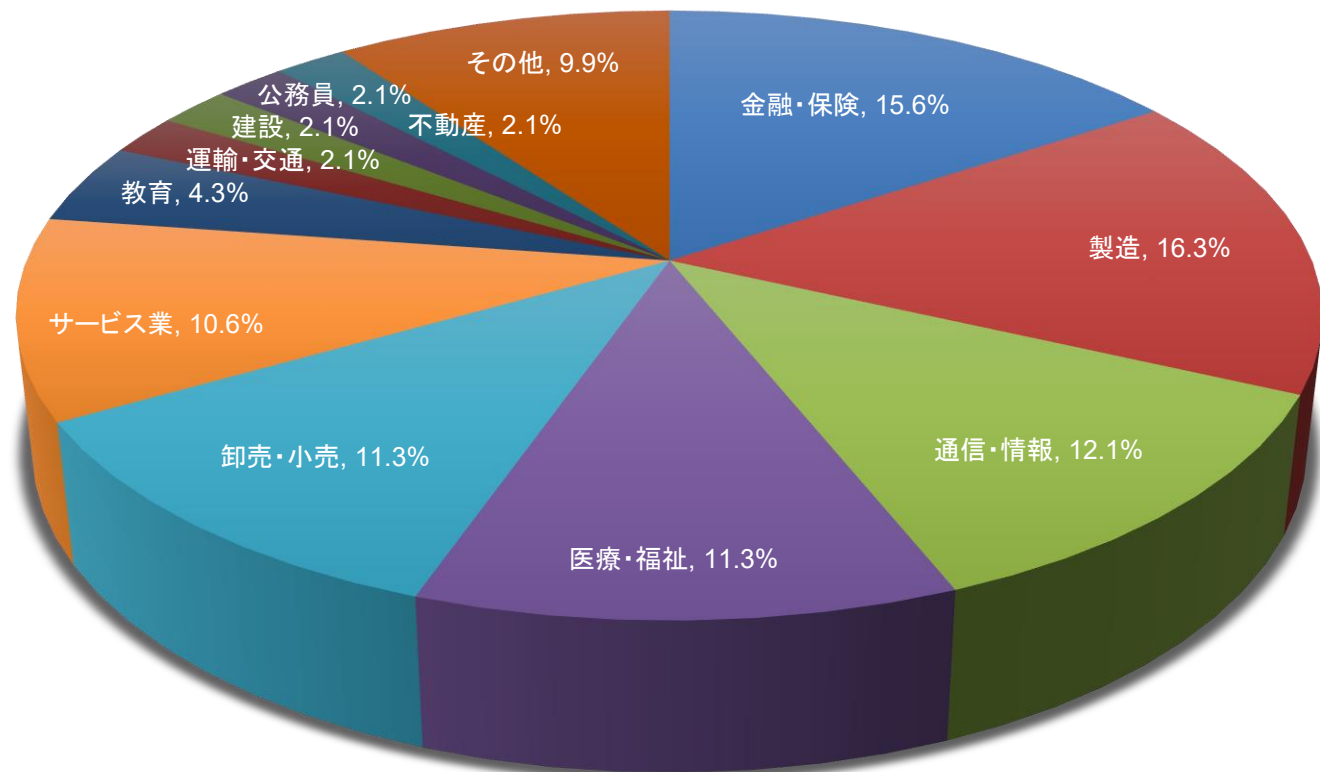
2025年春学期・2025年秋学期入学



入学生のプロフィール（４）

＜業種別構成比＞

2025年春学期・2025年秋学期入学



＜企業例＞

三菱UFJ銀行／みずほ銀行／三井住友銀行／東京海上日動／ソニーフィナンシャルグループ／メットライフ生命保険／アフラック生命保険／チューリッヒ保険／東京海上日動／森永乳業／味の素／カゴメ／セブン-イレブン・ジャパン／ファミリーマート／武田薬品／小野薬品／日本ガイシ／イーライリリー／ファイザー／ノボルディスクファーマ／第一三共／旭化成／日産自動車／トヨタ自動車／三菱商事／太陽ホールディングス／アクセンチュア／キーエンス／デロイトトーマツ／アマゾン・ジャパン／マイクロソフト／デンソー／オリックス／丸紅／スカイマーク／日本航空／KDDI／LINE／大日本印刷／富士通／三菱重工／三菱電機／ヤマハ発動機／日立／ダスキン／丸紅／キャノン／等

学内イベント

入学式・学位授与式（修了式）



懇親会（新入生・在校生・修了生）





学外イベント（学生会）

オンライン講演会・セッション

教員や外部講師を招いての講演

教員との懇親会



地方会（北海道会／関東会／関西会／九州会／東海会／中四国会）



関東会

182名



北海道会

40名



九州会

42名



関西会

67名

他

- ・東海会：45名
- ・中四国会：18名
- ※重複者あり

2025/11/25時点

42

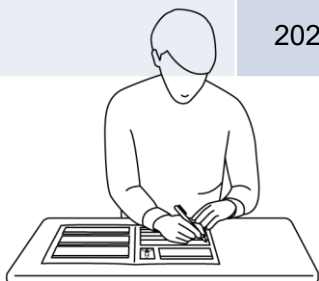
学外イベント（修己会）

同窓会誌
「修己」



～過去活動実績～

カテゴリ	開催日	内容
総会兼セミナー	2022/4/23	OB起業家セミナー “住宅ローンテック” 講義『76億円資金調達をしたベンチャー企業 iYell(株)代表が話す 住宅ローンテックの未来と離職率0%の経営手法』 iYell (イエール)株式会社 代表 OB 窪田 光洋さん
	2022/5/28	講義『コロナ禍とウクライナ危機後の世界経済、どうなる？』 元SBI大学院大学 教授 野間 修 先生
勉強会	2022/8/22	講義『究極脳の作り方』 近畿大学医学部講師 生塩 研一 先生
	2022/9/17	講義『OB経営者によるSBI大学院大学での学び』 株式会社プロフィール／代表取締役社長 植野 博さん
	2022/10/24	座談会・テーマ「起業家の挑戦～逆風に立ち向かう経営の神髄～」 OB 板橋 勉さん アイティビジネスサロン(株)代表取締役 OB 福山 優さん 忍者ラボ経営
	2023/1/12	ディスカッション『世界から見た日本経済、これからどうする？』 SBI大学院大学 吉田 宜也 教授
	2023/2/25	『研究から学ぶ、研究視点とTechnologyの融合性』 東海大学情報工学部／情報メディア学科博士・小坂 崇之 先生
	2023/2/28	ディスカッション・石川 明先生ご退任送別会 (株)インキュベーター代表取締役 石川 明 先生
	2023/3/4	『OB/OG,現役生の為の銀行事情』 OB 山内 真二さん



学外イベント (修己会)

起業家実践フォーラム

その他

ゴルフ部



トレラン部
海外視察部
オンライン居酒屋-仁-
木鶏会 等



アウトドア部



チャリティ忘年会2019



特別プランのご利用についてご質問、ご不明な点など
ございましたら何なりとお問合せください。

◆SBI大学院大学 事務局
電話：03-6229-1175
E-Mail：exe@sbi-u.ac.jp

